

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構運営委員会（第55回）議事要旨

- 1 日 時 令和元年6月21日（金）13：30 ～ 14：35
- 2 場 所 学術総合センター 1112会議室
- 3 出席者 石井、井田、金子（修）、川嶋、酒井、竹中、土屋、中野、新田、森、山本（進）、山口、吉川の各運営委員
（金子（元）、菊池、鈴木、高橋（哲）、高橋（真）、山本（和）の各運営委員は委任状提出）
福田機構長、長谷川理事、湊屋理事、小笠原監事、内藤管理部長、佐藤評価事業部長、中嶋調査役、ほか機構関係者

4 運営委員会（第54回）議事要旨について

平成31年2月14日に開催された運営委員会（第54回）議事要旨（案）が確認され、確定版として了承された。

5 議 事

《審議事項》

（1）教員の選考等について

専任教員の選考及び特任教員の採用について審議が行われ、原案どおり承認された。主な意見は以下のとおり。

（○：運営委員、●：事務局、以下同じ）

- 特任教員採用予定者の現職がアドバイザーとあるが、これは所属している組織の中でどのような位置づけになっているのか。
- アドバイザーの位置づけは、所属組織があるインドの中ではプロフェッサーに相当する階位であるという説明を受けている。また、所属組織内では大学評価事業の実質的な責任者となっている。
- 所属組織からは特任教員として採用されることについて、了承が得られているということによいか。
- 所属組織とも連絡をとり、当機構の採用条件と所属先での業務との関係を整理したうえで、来ていただける旨の内諾を得ている。

（2）国立大学教育研究評価委員会委員の選考について

国立大学教育研究評価委員会委員の選考について審議が行われ、原案どおり承認された。なお、今後、欠員補充などの必要が生じた場合は、その選考を従来と同様に会長に一任することとされた。

(3) 学位審査会審査委員の選考について

学位審査会審査委員の選考について審議が行われ、原案どおり承認された。なお、今後、欠員補充などの必要が生じた場合は、その選考を従来と同様に会長に一任することとされた。

《報告事項》

(1) 組織改編について

令和元年6月1日付で行われた組織改編について報告があった。

(2) 各種委員会委員等の選考について

①大学機関別認証評価委員会専門委員、②学位審査会専門委員の選考について、会長一任による追加発令があったことの報告があった。

なお、来年度の国立大学法人等の教育研究状況の評価に向けて、国立大学教育研究評価委員会専門委員を多数委嘱する必要があるが、選考については、任期開始の時期を考慮して会長一任とされることが了承された。

(3) 学位授与事業について

令和元年度学位授与事業の状況について、6月現在の報告があった。

(4) 評価事業について

令和元年度評価事業の状況について、6月現在の進捗状況の報告があった。

(5) 質保証連携について

令和元年度質保証連携の状況について、6月現在の進捗状況の報告があった。主な意見は以下のとおり。

- 資料として質保証概要の韓国版が配布されているが、海外の大学等に関する情報等の資料はウェブサイトに掲載される予定はあるのか。
- 機構では、諸外国の教育制度情報や質保証システムの情報等について調べており、質保証概要としてまとめた上で随時リニューアルしながらウェブサイトに掲載している。
- 韓国以外の国も掲載されているのか。
- 「国際連携」刊行物のご案内という資料に掲載されている国について公表しており、かなりの部分を把握できるようになってきていると考える。また、今後開設予定のNICに引き継がれていくことではあるが、NICの一次的目的は、我が国の情報を国際的に発信することであり、機構では海外の教育・質保証制度情報についても蓄積があるので、今後もしっかり発信していきたい。

(6) 国立大学の運営基盤強化促進支援事業の進捗について

令和元年度の国立大学の運営基盤強化促進支援事業の状況について、6月現在の進捗状況の報告があった。

(7) 施設費貸付事業及び交付事業の進捗について

令和元年度施設費貸付事業及び交付事業の状況について、6月現在の進捗状況の報告があった。

6 その他

次回の運営委員会は、後日事務局より連絡することとされた。

以上